

2021年3月18日  
損害保険ジャパン株式会社

## 五島市との『持続可能な島づくりにおける協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、五島市（市長：野口 市太郎）と再生可能エネルギーに導入促進に関する取組みにおいて、相互協力のもとに推進するため、『持続可能な島づくりにおける協定』を3月18日に締結しましたのでお知らせします。

### 1. 背景・経緯

- ・損保ジャパンは、「地球環境問題への対応」をCSRの重点課題のひとつとし、気候変動への適応と緩和、生物多様性の保全などにバリューチェーンで対処し、新しいソリューションを提供することで、持続可能な社会の実現に貢献しています。
- ・五島市は平成26年に「五島市再生可能エネルギー基本構想」を策定し、再生可能エネルギーの導入に戦略的かつ重点的に取り組み、令和2年12月には「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。
- ・損保ジャパンは安心・安全・健康の分野を中心に、幅広いネットワークやリスク管理の専門的なノウハウを活かし、「洋上風力発電のリスクの把握と評価に関すること」や「防災・減災に関すること」等に貢献するため、五島市に対して連携をご提案し協議を進めた結果、このたびの包括連携協定に至ったものです。
- ・なお、五島市が保険会社との持続可能な島づくりに関しての包括連携協定締結は今回が初めてとなります。

### 2. 協定の目的

五島市と損保ジャパンは、それぞれの資源を有効に活用した協働による取組みを実施することで、五島市における海洋再生可能エネルギーの導入・普及を図ります。また、2050年のカーボンニュートラルに向けて持続可能な地域・経済づくりに取り組みます。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みや特徴を生かせる以下の分野において業務提携を行います。

- (1) 五島市再生可能エネルギー基本構想に基づく再生可能エネルギーの普及推進に関すること。
- (2) 洋上風力発電のリスクの把握と評価に関すること。
- (3) 地球温暖化対策への寄与に関すること。
- (4) 自立・分散・ネットワーク型社会の実現（循環型社会の構築）に関すること。
- (5) SDGsの普及啓発活動、表彰の実施に関すること。
- (6) 五島市の防災力向上に関すること。
- (7) その他協定の目的を達成するのに必要なこと。

### 4. 今後について

損保ジャパンは、今後も地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上